



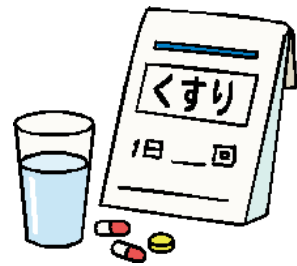
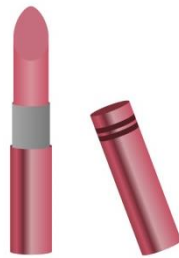
# 広島市食検だより

2016年3月 第25号



## 知っていますか？ウシやブタから受け取っているもの

と畜される動物のお肉や内臓などは、主に食用になりますが、それだけではありません。皮からは**革製品**、内臓や皮から抽出される様々な成分は**化粧品**や**医薬品**の原料の一部として利用されています。



この他にも、研究機関が牛や豚の一部を採取し、様々な研究に活用されています。

### 広島県立総合技術研究所 保健環境センター

#### 豚の<sup>ひくう</sup>鼻腔ぬぐい液

インフルエンザウイルスの分離を行い、県内における新型インフルエンザの流行を予測する資料としています。

#### 豚の血液

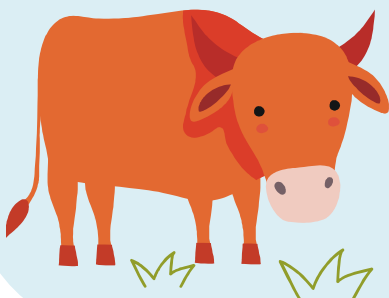
日本脳炎ウイルスに対する抗体検査や遺伝子の存在を調べ、県内における日本脳炎の流行を推定する資料としています。



### 広島県立総合技術研究所 畜産技術センター

#### 牛の卵巣

体外受精卵の生産性の向上を目的として、培養方法の改善等の研究に活用しています。繁殖和牛から体外受精卵を効率的に生産し供給することで、広島県産和牛の増頭を図っています。



### 県立広島大学 生命環境学部生命科学科

#### 牛・豚の卵巣

動物発生工学研究室と動物生殖生理学研究室では、家畜卵の体外受精の成績向上を目的に、牛と豚の卵巣の未成熟卵を用いて、卵成熟に関与する因子の探索とその有効性に関する研究を行っています。

※これらの採取は、と畜検査に合格した牛や豚からのものに限っています。